

関平だより

平成26年8月号



発行 霧島市営 関平鉱泉販売所

0120-235-524

定休日は第1及び第3火曜日

ご 報 告

『平成26年度 関平温泉レジオネラ属菌検査結果』

お客様の「安心・信頼・満足」のために

8月の定休日は**5日(火)**と**19日(火)**です。

霧島の歳時記

梅雨が明け、連日猛暑が続きます。暑さを逃れ、夏でも涼しい避暑地“霧島”へ出かけてみてはいかがでしょうか。今年も南九州神楽まつりと霧島高原太鼓まつりを軸とした、「第9回天孫降臨霧島祭」が平成26年8月30日(土曜日)から31日(日曜日)まで開催されます。この天孫降臨霧島祭は、地域に継承されている伝統芸能を多くの方々に見ていただき、霧島の活力と魅力を発信しようと始められたものです。主な出演団体は、霧島九面太鼓保存会や霧島神楽を中心とする霧島市内の芸能団体や県内外から招待した太鼓団体などで構成されています。神楽の幻想的な雰囲気と勇壮な太鼓の競演を是非ご覧ください。



【第29回 霧島高原太鼓まつり】

- ◆日時：8/30(土) 開演：17:30~
- ◆会場：みやまコンセール野外音楽堂
- ◆入場料：前方有料席(前売のみ)1000円
後方芝席 無料
※荒天時 有料席のみ

【第17回 南九州神楽まつり】

- ◆日時：8月31日(日)
- ◆開場：17:30~
- ◆会場：霧島神宮
- ◆入場料：500円(当日販売)

霧島神宮の境内に設けられた舞台上、霧島神楽や霧島神宮雅楽部による雅楽の披露、近隣や全国の有名な神楽の招待、各地に伝わる個性的な神楽舞が繰り広げられます。



▲南九州神楽まつり
第9回天孫降臨霧島祭のお問い合わせ先
霧島市観光協会：0995-78-2115

関平温泉では、多くのお客様に「安心・信頼」していただき、よりご満足頂く為に定期的な検査を行っております。

当館浴場にて過日行いました「レジオネラ属菌水質検査」について、検査結果が出ましたのでご報告いたします。**「大浴場及び貸切風呂からはレジオネラ属菌は検出されておられません。」**

検査報告書に基づき、施設内をより清潔に保つ様、普段から心がけており浴槽、及び浴場の衛生管理は全て万全を期しております。どうぞご安心してご利用ください。

関平温泉は源泉掛け流しです。



レジオネラ属菌検査済証

当施設ではお客様に安心してご利用いただく為に、定期的に浴槽の水質検査を行っております。

検査年月日：平成26年6月17日受付No.1z140052

今回の検査結果、施設内の浴槽水からはレジオネラ属菌は、検出されませんでした。

検査箇所：男湯、女湯、各新床、各グループ

施設名：関平温泉様

LP パノラボ
Clinical Pathology Laboratory.
[株]クリニカルパソロジーラボラトリー

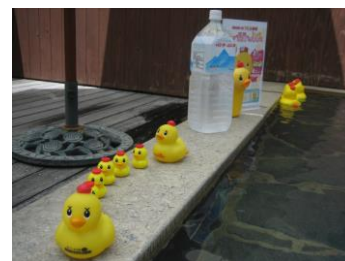
検査機関：LE 東洋環境分析センター
TOYO Environmental Laboratory
http://www.let-towakari.com

▲レジオネラ属菌検査済証

お 知 ら せ

『赤ちゃんの成長を“アヒル隊長”が応援します・・・!!!』

大人気キャラクター「アヒル隊長」が、霧島の温泉大使に任命！霧島温泉をPR&関平温泉で販売予定！！



▲キャラクターグッズ
近日発売予定

関平温泉での販売品は、ビー湯桶、ぬいぐるみ、水吹きアヒル隊長、アヒル隊長水鉄砲の4品を販売予定です。



▲アヒル隊長の着ぐるみ 頭に湯おけと手拭い

新関平鉱泉販売所 完成予想図

《基本コンセプト》

関平鉱泉の温泉及び健康飲料としての活性能力発揮と販売拡大を通じて、地域の発展と活性化につながるような魅力的な空間となるような工場を目指します。



- 特産品販売所・福祉特産品販売所
- 多目的スペース
- ドライブスルー
- 製造工場
- 駐車スペース

平成 28 年 8 月完成予定
 ※ 掲載の完成予想図は、計画段階の図面を基に書き起こしたもので、形状の細部、色等は今後変更される場合がございますので、あらかじめご了承ください。

編集者のひとりごと

中国食品の危険性がまた話題になりました。使用期限切れでカビだらけになった鶏肉の加工食品を出荷していた上海の食肉加工工場の問題は私たちに大きなショックを与えました。映像では床に落ちたペースト状の肉をそのまま拾って機械に戻しているところや、消費期限を7か月も過ぎカビが生えた状態が流されました。日本人の感覚からすればありえない行為です。このようなことの原因の一つは製造者側の意識の問題にあると思います。関平鉱泉は安心・安全・健康を基本とし、お客様の立場に立って、安心・安全な高品質な商品を安定に提供して参ります。

ニュース 1

『霧島市が関平鉱泉新工場建設！！』

関平鉱泉販売所及び特産品販売所・福祉特産品販売所が新しくなります。

第3種郵便物認可

霧島市が新工場

関平鉱泉年商10億円挑む

霧島市は11月ごろ、市営関平鉱泉所同市牧園町三休堂の工場新築に着工する予定だ。水の製造販売で自ら稼いだ純利益で建設費をまかない、製造能力を倍増。特産品販売所も合わせて人の集まる拠点を作り、現在の3倍となる年商10億円を目指す。低価格化や新規参入による競争激化の中、地域資源を生かした「一流企業」への挑戦は正念場を迎える。
 (有村美千代)

地域への還元に期待

だが急拡大した水市ウォーター協会の推計場から約3ヶ先の森の場を取り巻く状況は変わった。日本ミナラルO社の約800銘柄が中。車が入れない山道を約400坪ほど、清流のある谷間に突き当たる。巨岩の下からわき出るのが「せつびらん湯」だ。
 約180年前に発見され、評判を聞いた人々が山道を歩いて、くみにくるようになつた。1976(昭和51)年に旧牧園町が販売を始め、財政を潤した。

流運する。スーパーでは低価格の水が販売されるようになった。市場の伸びは鈍化している。こうした背景もあり、関平鉱泉の水の売上高は2004年度の6億2000万円をピークに減少し、13年度は3億2000万円になった。

「やはり次第では伸びしろがある。貴重な水質をアピールし、中身を勝負したい」と武田繁博所長(54)。市町合併後、年約1億円の純利益を積み立ててきた。事業費約9億円の新しい工場を作り、巻き返しを図る。

延べ床面積は現在の2・5倍となる2400平方メートル。約400平方メートルの別棟に二つの特産品販売所が入る。16年1832(天保3)年、原田丑太郎という田舎武士がお侍を受けて田舎川をさかのぼり、7日目に発見したと伝わる。単純度でpH7(中性)、硬度82・1の中程度の硬水。カルシウム、マグネシウム、メタケイ酸などを含む。

わが町フラッシュ

年度にすべて完成する予定だ。新工場になる商品の幅が広がる。需要の高い350ミリペットボトルや、ほかの名水を持ち込んで新銘柄を作ることでも可能という。

現在は売上高の40%を窓口販売が占め、近場の固定客に支えられている。業界動向に詳しい鹿児島経済研究所の増原伸一(47)は「富士山や六甲に比べ、取水地のイメージがまだ全園レベルに達していない。まず客を招き、良さを分かち合ってもらって工夫が必要」と話す。他業種と手を組んだ新商品開発や、体験メニューのある見学コースなどの顧客開拓策を提案する。

一方、鹿児島大学法文学部経済情報学科の林亮輔准教授(30)は「財政、地域政策は公共投資や工場誘致といった外の力に依存するのではなく、地域資源を活用した発展は重要な課題。ただ、これまでもの自治体行政は、単純な夢や目標を掲げて第三セクターなどを作り、失敗した例がある。企業家的視点で市場調査や需要予測をするべきだ」と話す。また「自治体がもう

現在の関平鉱泉 2014 7月